

カラー 特集 2**第12回ジャバントップ12大会****カラー ハイライト 8****第13回協和発酵クックママ交流大会****グラビア 特集 10****第12回ジャバントップ12大会****大会ハイライト 12****第46回大阪国際招待選手権大会****テクニック 14****石川佳純(ミキハウスJSC)****日本の肖像 16****生田 哲(作家・薬学博士)****フロントランナー 18****清水広記(ベルギー・コベルコ)****この人のこの言葉 22****藤井基男(卓球愛好家)****練習のヒント 24****織部幸治(ITS三鷹代表)****気ままにタイムアウト 26****佐藤正吉(日産自動車監督)**

1月26日は、山形県南陽市で開催されたニッタク刈崎選手の講習会

1月27日㈯、南陽市の宮内中学校で開催されたニッタク刈崎選手の講習会

マンガ 28**花丸たつきゆう/高橋達央****チリ紀行 32****佐藤 健(元中央大学女子卓球部監督)****大会ハイライト 44****第32回城山杯争奪日本大会****各地ラージボール大会 45****ピンポン東西南北 21****第6チャンネル 34****各地レポート 36****みんなのコーナー 48****編集室 48**

表紙撮影■安部俊太郎

Message

1月の全日本選手権大会から、フリー・フォトグラファーの安部俊太郎さんに本誌写真の撮影をお願いしている。

卓球はこれまで本格的には撮ったことはないというが、スポーツでは野球、サッカー、格闘技、それから社会的な事件や話題物、人物、商品、有名店といったものを撮っていて、風景以外はなんでも撮っているという。

卓球のプレーの写真は、我々とそれほど大きな違いはないと思うが、それ以外のちょっとした選手の表情やアングル、タイミングといって点では天と地ほどの違いを感じる。

タイミングということでは、全日本で優勝した平野早矢香選手がNHKのインタビュー中に涙が頬をつたって流れ

た。後日、ビデオで確認したところ、時間にして1、2秒、それをピッタリのアングルから狙っている。我々から見ればそれは神技――。

それから、石川佳純ちゃんのインタビュー後の笑顔は、その瞬間、その場所にいなければ撮れないすばらしい写真である。このタイミングは、サッカーのストライカーの嗅覚と共通するものがある。ゴールを決める人は、外しても必ずこぼれ球が目の前に飛んでくる。サッカーも写真も同じということ。何か特別の奥いがするのかもしれない。

ところで、4月号より、表紙を一新、また、新たに読みきりマンガを掲載させていただいた。

読者の皆様のお便りをお待ちしております。（片野）